

小学校第5学年 外国語活動 学習指導案

期 日 平成27年12月4日(金) 第5校時
 場 所 山鹿市立中富小学校 5年教室
 指導者 教諭 松尾 良也

1 単元名

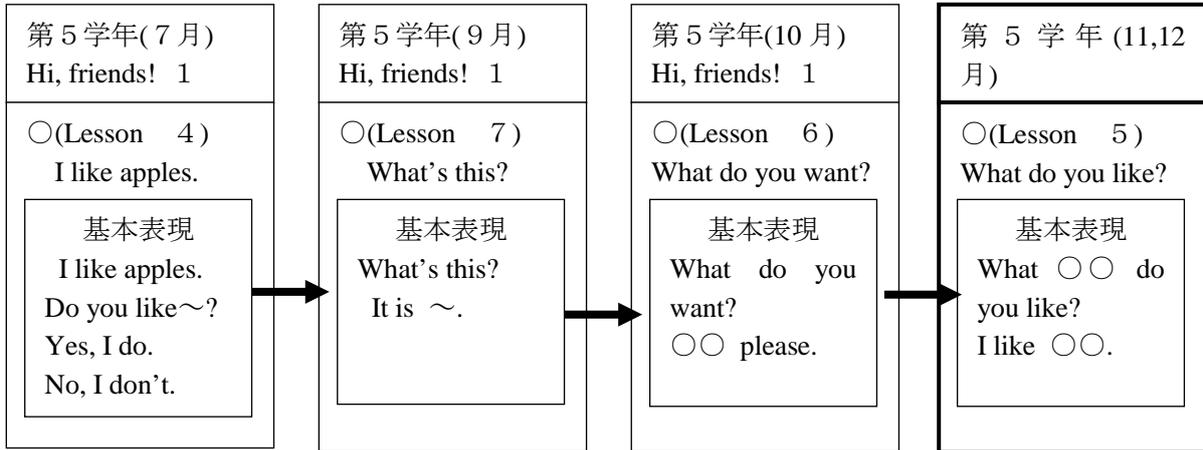
「Lesson 5 What do you like?」(Hi, friends! 1 文部科学省)

2 単元について

(1) 単元観

本単元は、色や形の言い方や好きなものは何かを尋ねる表現を題材としている。友だちの好きな色や形などを尋ね、Tシャツづくりに活かす活動を通して、コミュニケーションを図る楽しさや友だちのことを知る楽しさを味わうことをねらいとしている。また、児童が既に知っている外来語による色や形の言い方と外国語の発音との違いに気づき、外国語の発音に興味や関心を持たせることに適した教材である。本単元では、色や形の名前、好きなものの尋ね方を知り、「What ~ do you like?」という表現を知ること、「好きなスポーツ」「好きな食べ物」「好きな動物」など幅広く質問することができるようになり、コミュニケーションの幅を広げることができる。Tシャツづくりの活動を通して、ペアでのやりとりで必要な「○○ please.」「Here you are.」「Thank you.」などの表現が自然に出せるようにし、気持ちよくコミュニケーションを図れるように慣れ親しませたい。

(2) 系統観



(3) 児童観

本学級の児童は、男子11名、女子3名、合計14名の全体的に元気がよく、明るい雰囲気のある学級である。意欲的に授業に取り組む姿勢が見られる反面、羽目を外してしまい本来の活動から外れそうになる児童もいる。

(児童アンケート結果より：平成27年11月11日実施 14人対象/14人中)

4(あてはまる) 3(どちらかと言えばあてはまる) 2(どちらかと言えばあてはまらない) 1(あてはまらない)		
	質問	結果 ()内の数字は人数
意識調査	外国語活動の学習は好きである。	4 (14人) 3 (0人) 2 (0人) 1 (0人)
	自分は誰とでもペアやグループ活動ができている。	4 (6人) 3 (8人) 2 (0人) 1 (0人)
	聞こえた通りに発音しようと心掛けている。	4 (14人) 3 (0人) 2 (0人) 1 (0人)
導入	学習の「めあて」を聞いたとき、やってみようと思う。	4 (9人) 3 (5人) 2 (0人) 1 (0人)
	本時の流れを聞いたとき、やってみようと思う。	4 (13人) 3 (1人) 2 (0人) 1 (0人)
	先生から説明を受けるとき、やってみようと思う。	4 (13人) 3 (1人) 2 (0人) 1 (0人)
交	ペアで学習するとき、楽しい、やってみようと思う。	4 (13人) 3 (1人) 2 (0人) 1 (0人)

流	グループで学習するとき、楽しい、やってみたいと思う。	4 (13人) 3 (1人) 2 (0人) 1 (0人)
	全体で活動するとき、楽しい、やってみたいと思う。	4 (14人) 3 (0人) 2 (0人) 1 (0人)
	自分の考えを伝えるとき、楽しい、やってみたいと思う。	4 (8人) 3 (6人) 2 (0人) 1 (0人)
	発表し合うとき、楽しい、やってみたいと思う。	4 (6人) 3 (8人) 2 (0人) 1 (0人)
コミュニケーション	ペアやグループで積極的に活動することができる。	4 (12人) 3 (2人) 2 (0人) 1 (0人)
	ペアやグループで自分のことを伝えることができる。	4 (13人) 3 (1人) 2 (0人) 1 (0人)
	ペアやグループで友だちのことを知りたいと思う。	4 (2人) 3 (11人) 2 (1人) 1 (0人)
	英語で友だちや先生とコミュニケーションを取ることは楽しい。	4 (12人) 3 (2人) 2 (0人) 1 (0人)
	活動するとき、コミュニケーションのポイント(Listening, Nice Smile, Good Gesture, Clear Voice, Eye Contact)を心がけている。	4 (10人) 3 (4人) 2 (0人) 1 (0人)
	英語を積極的に話そうとしている。	4 (14人) 3 (0人) 2 (0人) 1 (0人)
	英語を積極的に聞こうとしている。	4 (11人) 3 (3人) 2 (0人) 1 (0人)
振り返り	学習の様子を振り返ることで、自分が分かったことや分からなかったことに気付くことができる。	4 (7人) 3 (7人) 2 (0人) 1 (0人)
	振り返りカードを用いて、学習の振り返りを行うことで、次回への意欲につながる。	4 (6人) 3 (8人) 2 (0人) 1 (0人)

○全員が外国語活動の学習を好んでいる。活動に対しても肯定的評価をしているが、人前で外国語を話したり、自分の考えを外国語で述べたりする活動にわずかな苦手意識が見られる。

○一斉やペア、グループなど各形態による学習活動を好んでいるので、授業内に様々な形態の活動を取り入れることで、児童の学習意欲の向上を図るよう努める。

○友だちのことを知りたくなったり、自分のことを伝えなくなったりするような活動の意欲を高めることで、児童のより主体的な活動を促すようにする。

○学習を振り返る際、本時のめあてを確認し、一時間の学びを再確認し、自分ができるようになったことへの意識をより高め、次時以降への意欲向上へと繋げる必要がある。

(4) 指導観

○外国語を用いたコミュニケーション活動に取り組む上で、相手意識や目的意識を高めることで活動意欲を高めるとともに、コミュニケーション能力の向上を図る。

<p>【視点1】 学びを引き出す豊かなかかわり合いのある言語活動</p>	<p>【視点2】 学びを振り返る思考過程の可視化と学びの振り返り</p>	<p>【視点3】 学びを支える一人学びのUD化と効果的なICTの活用</p>
<p>【視点1】 目的意識や相手意識を持たせることで児童の学習意欲の向上を図るような活動を設定する。語彙や表現に慣れ親しませる活動を通して、児童が自信を持って表現を使えるようにしていく。</p>	<p>【視点2】 活動の相互評価を行うことで、コミュニケーションのポイントへの価値付けを行う。また、一時間の学習の足跡が残るようなシートを作成し、活用を図る。</p>	<p>【視点3】 毎時間の授業の流れをパターン化するとともに、板書についても統一したものにす。イラストや絵カードを用いて、外国語表現への視覚的支援としたり、楽しみながら活動したりする一助とする。</p>

◇インクルーシブ教育の視点から

【基礎的環境整備】

- ・一人一人が学習の見通しが持てるよう学習過程を提示する。
- ・毎時間の学習の流れや板書を統一したものにする。

【合理的配慮】（省略）

3 単元の目標と評価規準

単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなものについて積極的に尋ねたり答えたりしようとしている。 ・色や形、好きなものは何か尋ねる表現に慣れ親しむ。 ・日本語と英語の発音の違いに気づく。
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	①好きなものについて積極的に尋ねたり答えたりしている。
外国語への慣れ親しみ	①色や形を聞いたり、言ったりしている。 ②好きなものは何かを尋ねたり、答えたりしている。
言語や文化に関する気づき	①日本語と英語の音の違いについて気づいている。

4 指導・評価の計画（4時間扱い 本時3／4）

時	学習活動	指導上の留意点 【3つの視点から】	評価の観点（評価方法） B基準
1	<p>日本語と英語の音の違いに気づき、色や形の言い方を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・チャンツ ・めあてをつかむ ・色や形の言い方を知る ・Listening & Speaking Time ・「ポインティングゲームを行う」。 ・「キーワードゲーム」を行う。 ・ふりかえり 	<p>日本語と英語の音声の違いを明確にするため、ALTとの発音練習の時間を確保する。</p> <p>【視点1】色や形の言い方を使い、児童に人気の高い二つの活動を行うことで、英語での発音や聞き取りを楽しみながらたくさんできるようにする。</p> <p>【視点3】板書の絵カードとシートの絵を統一したり、学習の流れをパターンにあてはめて行ったりすることで、児童に見通しを持たせやすくする。</p>	<p>外国語への慣れ親しみ① （行動観察） 色や形を聞いたり、言ったりしている。</p> <p>言語や文化に関する気づき① （振り返りシート） 日本語と英語の音の違いに気づいている。</p>
2	<p>色や形の言い方に慣れ親しみ、好きなものは何かを尋ねる表現を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・チャンツ ・ゲーム活動 ・Listening & Speaking Time ・めあてをつかむ ・「Tシャツさがし」の活動を行う ・「カード集めゲーム」を行う ・ふりかえり 	<p>好きな色や形などを尋ねる表現を知り、慣れ親しませるために様々な活動を通して、児童に言わせたり、聞かせたりする。</p> <p>【視点1】「同じカードを集める」などの活動の目的を持たせることで児童の活動意欲の向上を図る。</p> <p>【視点2】単元学習カードに相互評価の項目を設けることで、相手のことを考えたり、よく聞いたりする態度を養うようにする。</p>	<p>コミュニケーションへの関心・意欲・態度① （行動観察・振り返りシート） 好きなものについて積極的に尋ねたり答えたりしている。</p> <p>外国語への慣れ親しみ① （行動観察） 色や形を聞いたり、言ったりしている。</p> <p>外国語への慣れ親しみ② （行動観察） 好きなものは何かを尋ねたり、答えたりしている。</p>

3 本時	<p>色や形の言い方や,好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・チャンツ ・ゲーム活動 ・Listening & Speaking Time ・めあてをつかむ ・「人気調査」を行う ・「Tシャツづくり」を行う ・ふりかえり 	<p>コミュニケーション活動の中に活動の目的を持たせることで児童の活動意欲の向上を図るとともに,本時までの学びを活用する活動を設定することで,既習の活用へと繋げるようにする。</p> <p>【視点1】「人気調査」と「Tシャツづくり」に関連を持たせることで活動に必要な性を持たせるようにする。</p> <p>【視点2】単元学習カードに相互評価の項目を設けることで,相手のことを考えたり,よく聞いたりする態度を養うようにする。</p> <p>【視点3】毎時間の学習をパターン化することで,児童に見通しを持たせやすくする。Tシャツ作成の際に使用する教材は,磁石を使うことで自由に動かすことができるようにし,児童が試行錯誤しながら活動できるようにする。</p>	<p>コミュニケーションへの関心・意欲・態度① (行動観察・振り返りシート) 好きなものについて積極的に尋ねたり答えたりしている。</p> <p>外国語への慣れ親しみ① (行動観察・振り返りシート) 色や形を聞いたり,言ったりしている。</p> <p>外国語への慣れ親しみ② (行動観察・振り返りシート) 好きなものは何かを尋ねたり,答えたりしている。</p>
4	<p>好きなものについて,積極的に尋ねたり,答えたりしようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・チャンツ ・ゲーム活動 ・Listening & Speaking Time ・めあてをつかむ ・「インタビュー活動」を行う ・「他己紹介活動」を行う ・ふりかえり 	<p>本単元の学びを活かし,友だちのことをインタビューしたり,他己紹介したりする活動を通して,学習の活用を図るようにする。</p> <p>【視点1】「インタビュー活動」と「他己紹介活動」に関連を持たせることで活動に必要な性を持たせるようにする。</p> <p>【視点2】活動の足跡をシート内に残していくことで学びを明確にしていく。</p>	<p>コミュニケーションへの関心・意欲・態度① (行動観察・振り返りシート) 好きなものについて積極的に尋ねたり答えたりしている。</p> <p>外国語への慣れ親しみ② (行動観察) 好きなものは何かを尋ねたり,答えたりしている。</p>

5 本時の学習

(1) 目標

色や形の言い方や,好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。

